

川西町地域振興拠点施設整備 第1回町民ワークショップ まとめ

■ワークショップの内容について

テーマ『にぎわいの可能性をみんなで考えよう!』

- ➡
- ・川西のまちには一体どんなにぎわいの種があるのだろうか?
 - ・その種を育てるためにはどんなアイデアがあるのだろうか?

〈実施概要〉

場所 : 川西町中央公民館
日時 : 2022年4月17日
参加者 : 川西町民のみなさん(36名)
 川西町長、川西町政策推進課(4名)、山形県建設技術センター(2名)
 渡部桂 東北芸術工科大学教授(コーディネーター)
 設計チーム(7名)

〈タイムスケジュール〉

13:00 ~ 13:30 **開場** : 1班=6人程度のグループで着席
 ~ 14:00 **挨拶・説明** : 町長・コーディネーターのあいさつ、基本計画・プロポーザル案の説明
 ~ 15:00 **WS(前半)** : 自己紹介、準備体操、グループワーク①「にぎわいの種を集めよう」
 (小休憩)
 ~ 16:20 **WS(後半)** : グループワーク②「にぎわいの種を育てよう」、投票タイム
 ~ 16:30 **まとめ** : コーディネーターの総評、アンケート



この場所では最初で最後のワークショップです



前半は「にぎわいの種」を付箋に書いて集めました



後半は「にぎわいの種」を育てるアイデアを考えました

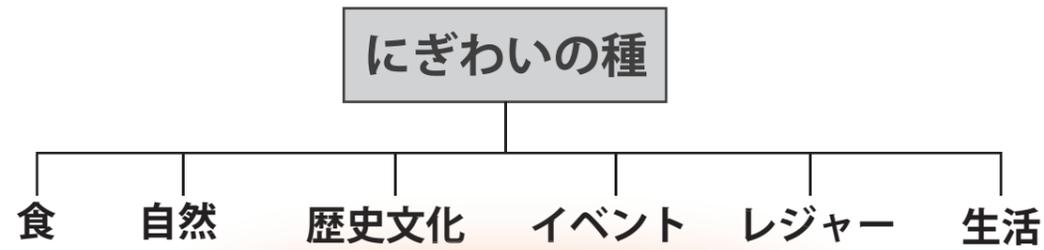


最後にみんなのアイデアを共有して投票を行いました



合計で551個の「にぎわいの種」と
それを育てる80個のアイデアが生まれました

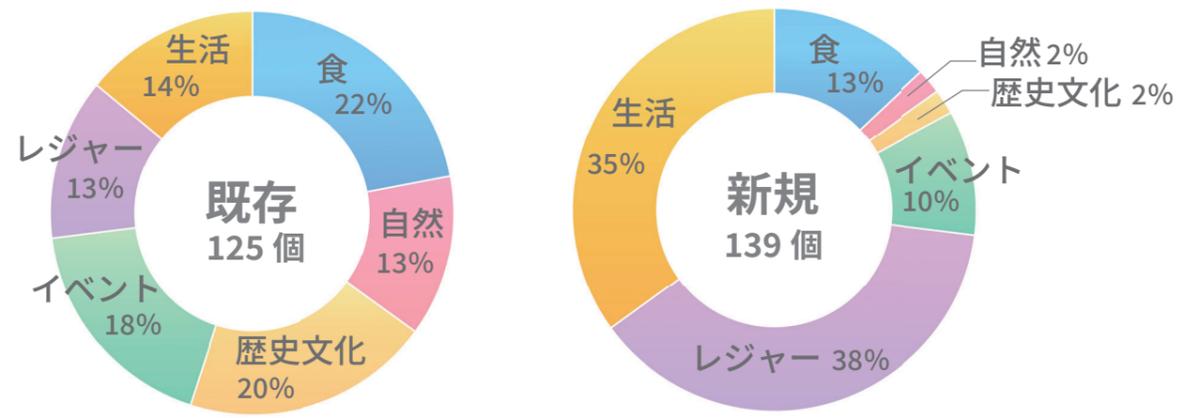
■にぎわいの種の分析



6つのカテゴリーに分類



にぎわいの分類ごとの割合 (既存・新規)



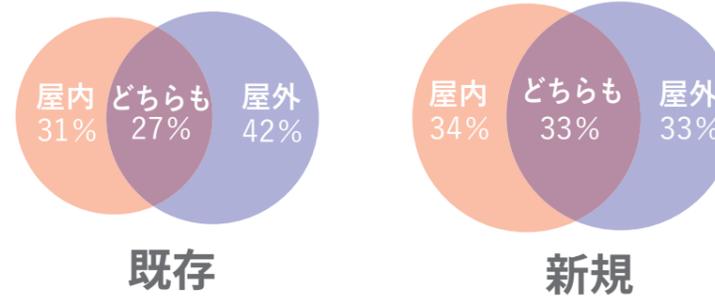
分析

- ・既存を見ると、「食」「歴史文化」「イベント」が比較的多い
⇒人を集めるための資源はそれなりにある？
- ・新規を見ると「レジャー」「生活」が圧倒的に多い
⇒日常における楽しみや利便性に対する需要が大きい？
- ・新規では「自然」「歴史文化」が少ない
⇒比較的需要が小さいか、意識されにくい傾向にある？

■様々な指標の分析

【屋内 / 屋外】

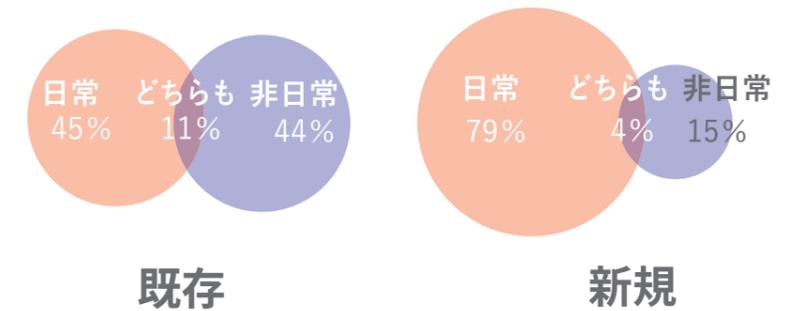
Where



- ・既存、新規ともに大きな差は見られない
⇒内外どちらも活動の場が求められている？

【日常 / 非日常】

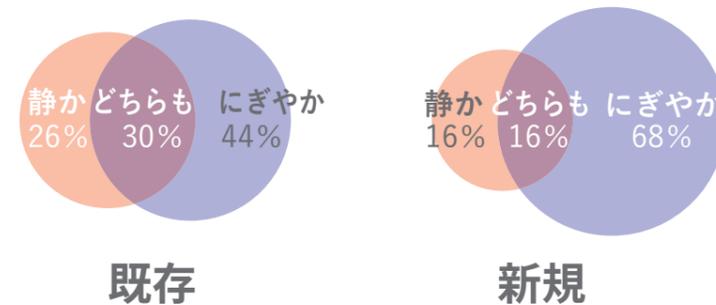
When



- ・既存ではほぼ同数だが、新規では「日常」が多い
⇒日常における小さなにぎわいの需要が高い？

【静か / にぎやか】

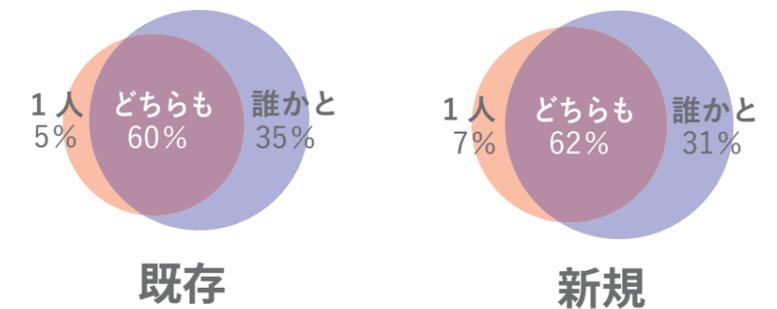
How



- ・「にぎやか」の方が多いが、「静か」の需要も一定数はある
⇒どちらのモードにも対応できるような工夫が必要？

【1人 / 誰かと】

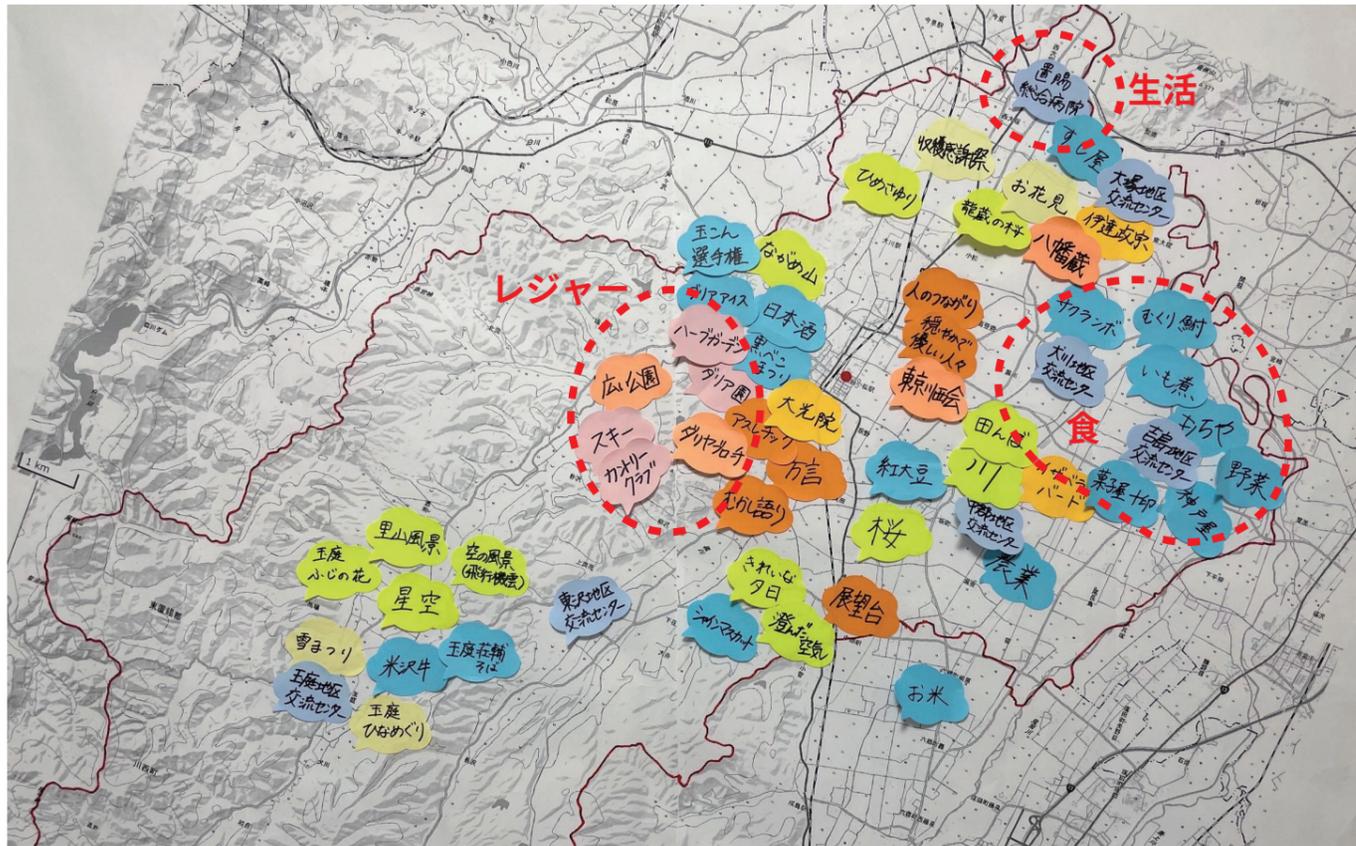
Who



- ・「1人」は少ない一方で、「どちらも」が多い
⇒人数に関わらず柔軟に使える空間が望ましい？

■場所の分析 (既存のにぎわい)

川西町全体 (敷地周辺を除く)



分析

- にぎわいの種はカテゴリーによらず町中に分散している
⇒各地区の魅力を生かすために連携・発信の機能はとても重要?
- 右の図 (小松地区) に比べると数は少ない
⇒WS 参加者の偏りもあるので、さらなる調査が必要?
(地区ごとに地図を掲示して自由に書き込んでもらうなど)

小松地区 (敷地周辺)

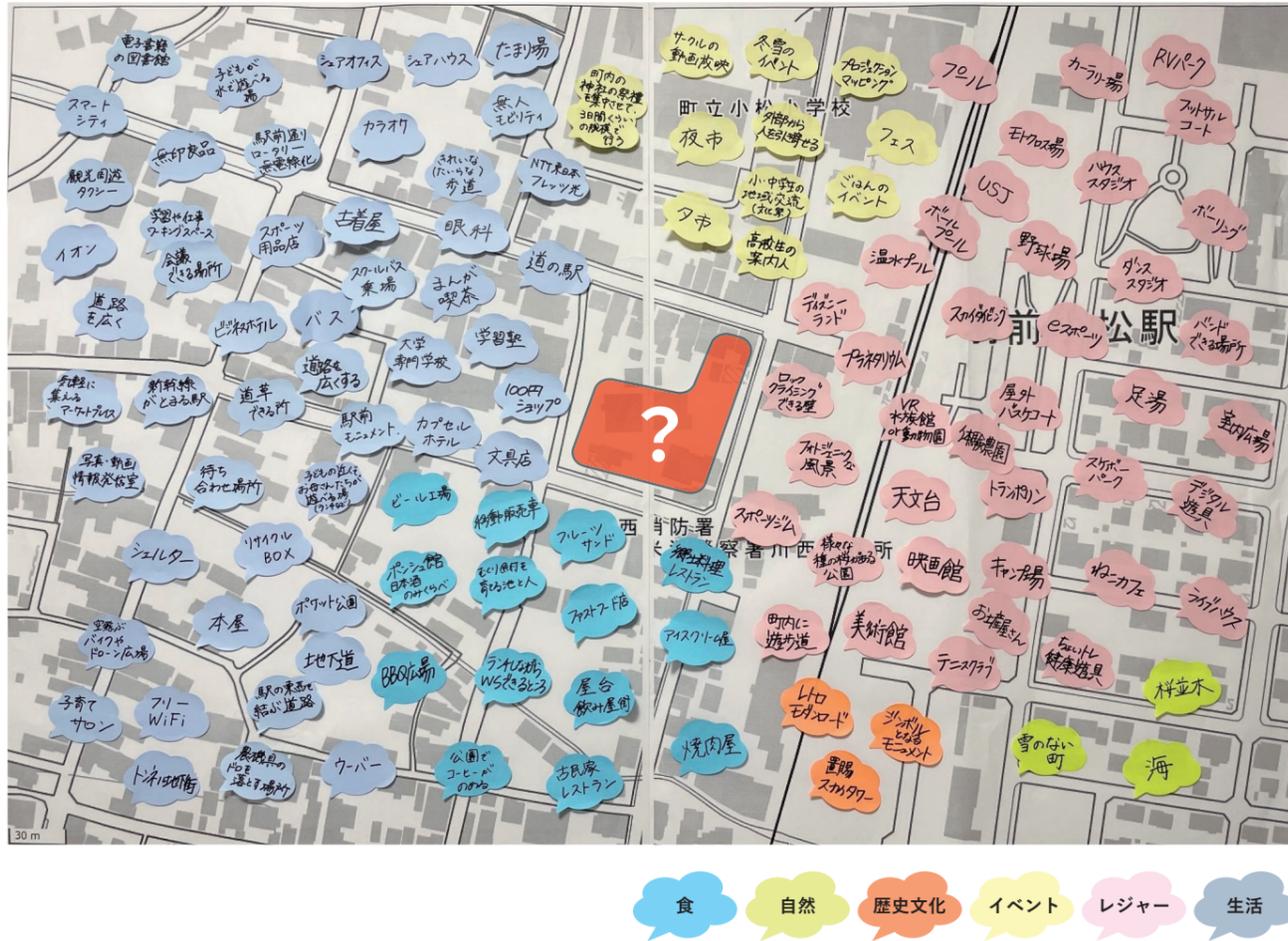


分析

- 「食」は中心街がメイン (しかし道が狭い + 駐車場が少ない?)
⇒来店だけでなく屋台やテイクアウト等による活性化を図る?
- 「自然」「歴史・文化」は古道エリアに集中している
⇒展示紹介やまち歩きイベント等でうまくつなげる?
中心部の宿場町としての歴史とも関連させられるとさらに◎
- 「イベント」は線路の東西どちらにも豊富にある
⇒東西を積極的につなげて、まち全体に広げる工夫が必要?
- 「レジャー」は南西エリアに集中している
⇒中心市街地からは少し離れているので日常的には使いづらい?
- 「生活」は東エリアに集中している
⇒役場やスーパーが集約しているので便利だが、車移動が前提となる

■ その他 (新規のにぎわい)

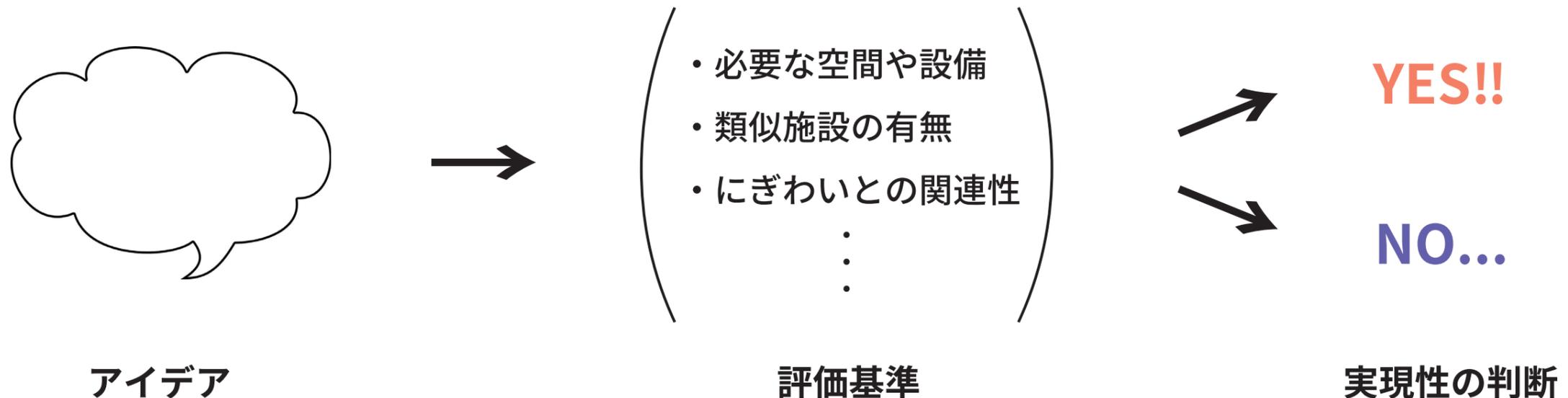
新規のにぎわい



分析

- ・「食」については、現状では川西町に無いものが多い
⇒新規開店や他市町村からの出張（定期的なマルシェなど）を促進？
- ・「自然」について小松地区は中心市街地という場所柄が少ない
⇒他エリアにある資源をアピールするための情報発信が大切？
- ・「歴史・文化」は新しいものを想像しにくいのかほとんど無い
⇒この場所が新たな歴史的・文化的なランドマークとなる？
- ・「レジャー」は川西町に場所・設備のが不足しているものが多い
⇒コストや規模を考慮して実現可能なものを検討していく
冬季の雪利用に対するアイデアがもう少し欲しいところ
- ・「生活」は場所というよりも交通インフラに関わるものが多い
⇒まち全体の課題として移動利便性の向上が求められている？

■ 実現性の検討



■ワークシートの抽出

1班

- ◎遊びの場・ふれあいの場
- 集客でにぎわい
- おいしいがあつまる
- 若者が活動できる場
- こどものたまり場
- ・健康づくり

2班

- ◎手ぶらでBBQ
- ◎デジタル×遊び
- 音楽でマッタリ過ごす
- 何でも売るよ、こまつ市
- 室内、通年のダリア鑑賞
- 花園
- 川西の自然のよさを知る
- 食べ飲み比べ(アルコール込み)
- フレンドリープラザ別館
- ・冬・雪を楽しむ

3班

- ◎子どもが遊ぶスペース
- + 置農の農産物販売コーナー
- 子ども、高校生がくつろげる場所
- + 置農チャレンジショップ
- 好きな飲み物を片手に
- 屋内外好きな場所でゆったり読書
- ・自然満喫アウトドア

凡例

- ◎特に多い
- 得票有り
- ・得票無し

4班

- ◎田んぼでキャンプ
- ◎企業でビジネス化
- つどう場づくり
- コロナ禍でも集える青空レストラン!!
- チョコラ駅長を愛でながらお茶したい
- 川西の思い出を残す!!自由に使えるスタジオ
- 誰でもリサイクル
- 川西版スマートシティ×DX
- 川西の魅力を世界に発信室!!
- かわにしお土産広場

5班

- ◎学生たのしい ほうかご居場所
- ◎大人も子供もリラックス
- ◎イザベラバラードの道歩き
- おもてなしのできる会場
- 雪でも気にせず街歩き!
- 食べ歩きできる町
- まちの歴史を知ることができるコーナー
- ハンドメイドマルシェで広げる子育ての輪
- だれでも商店街

6班

- ◎川西最高夏祭り!
- どこでも川西!!町の魅力を身近に感じよう作戦!
- 伝統に触れよう!伝統芸術体験会!!
- 生の音楽にふれる♪
- 楽しくホッケーをやってみよう
- グルメ街道まっしぐら計画
- 川西強化計画
- 川西パリピ化計画
- 魅力再発見!置農紅ダイズカフェ
- 最強の運動場

7つの方向性

世代を超えた交流の場
(ふれあい、伝統の継承など)

自由に使える屋外スペース
(アウトドア、花壇、雪遊びなど)

趣味を満喫できるスペース
(音楽、スポーツ、読書など)

町の情報発信、観光促進
(おみやげ、グルメ、歴史など)

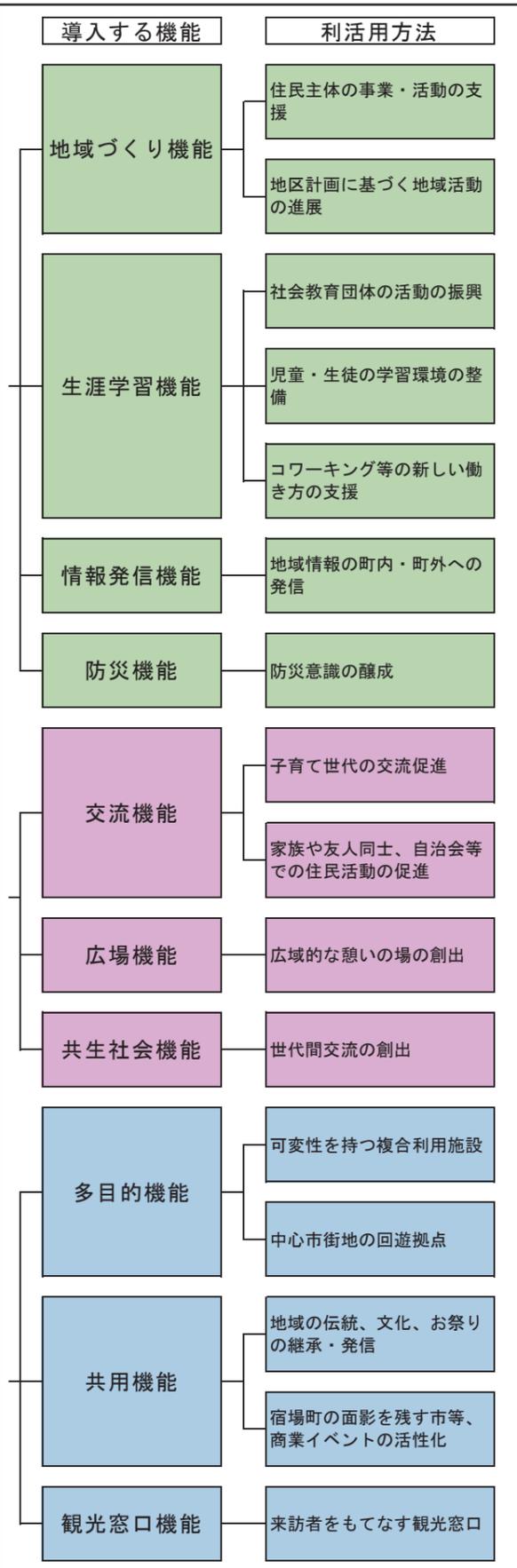
子どもや学生の居場所
(遊び、学び、農業体験など)

ビジネス支援、稼ぐまちづくり
(マーケット、コワーキングなど)

街なかの回遊拠点
(まち歩き、周辺施設との連携など)

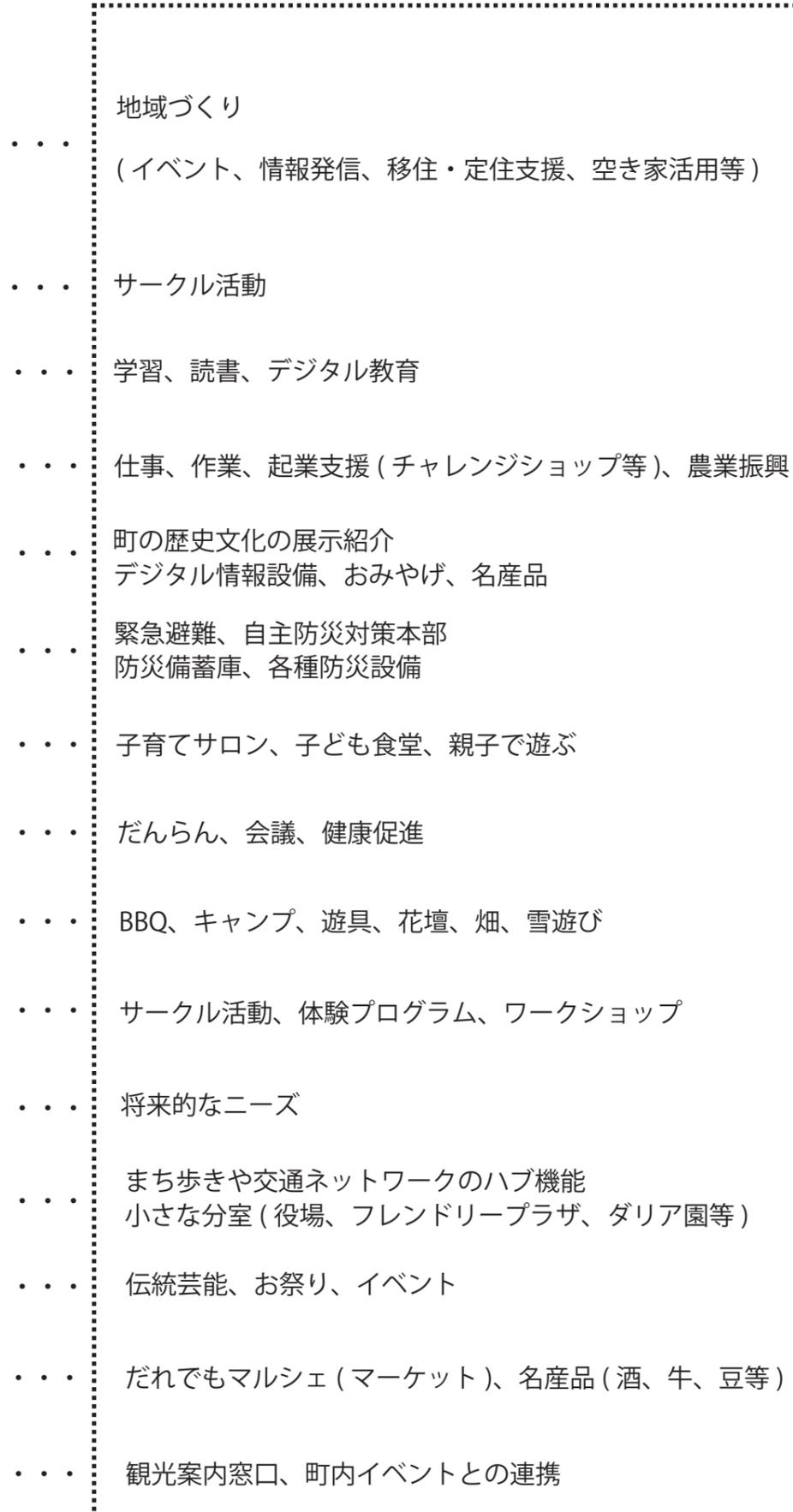
機能と空間の対応

町の基本計画

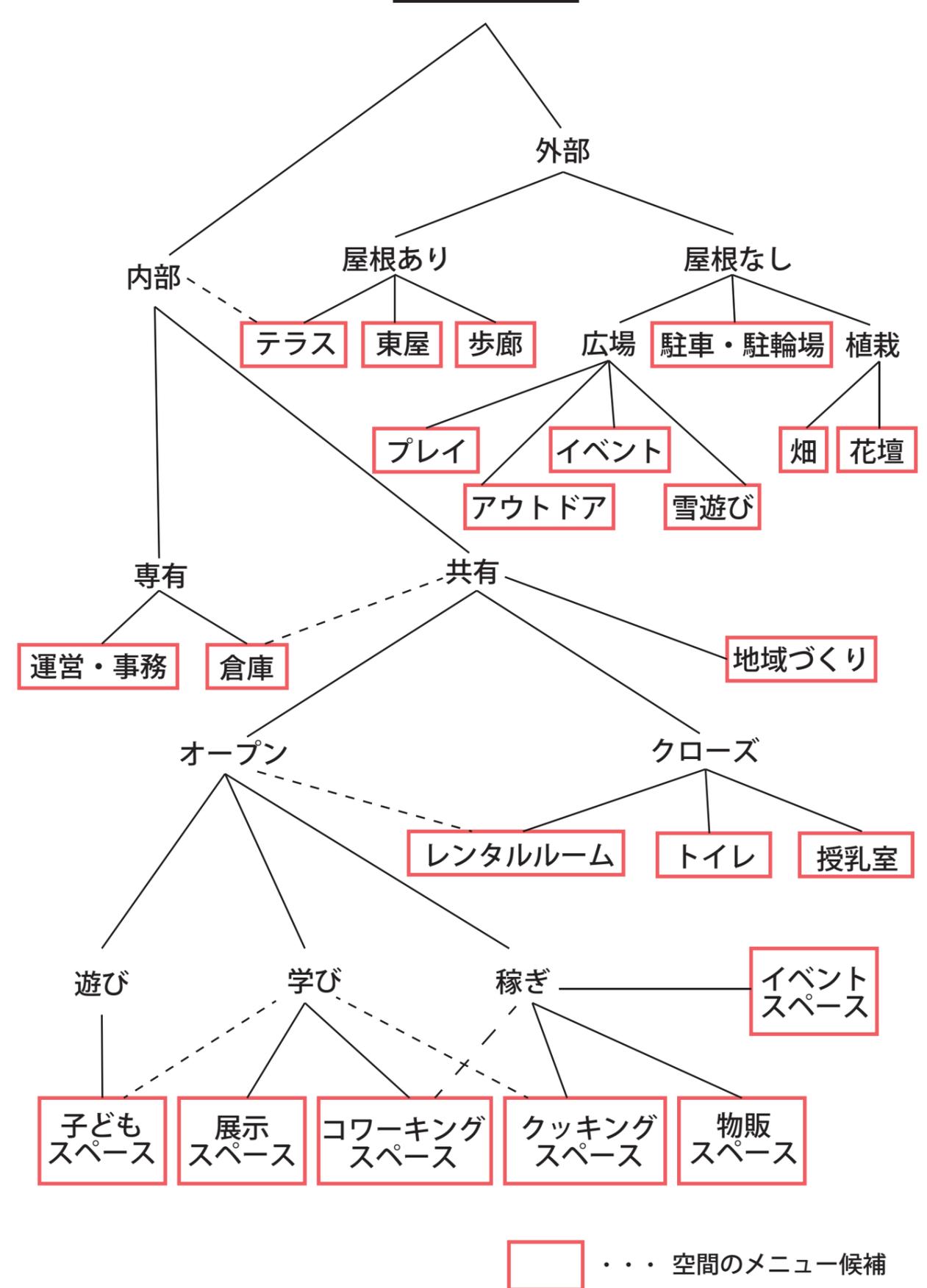


サステナブルなまちづくり

ワークショップの結果



空間の分類



空間のメニュー化

空間のメニュー（内部）

7つの分類	大分類	小分類	内容	サイズ
	必要機能	管理事務室	施設管理者の駐在、来館者用窓口	L
		倉庫	備品や災害備蓄品の収納	M
		トイレ・授乳室	男女トイレ、多目的トイレ、授乳室	M
5	キッズ	ハイハイコーナー	乳児がハイハイで遊ぶ	S
		親子スペース	乳幼児がおもちゃで遊んだり親と絵本を読む	M
		遊具スペース	幼児が遊具（ポールプールや滑り台など）で遊ぶ	L
		アスレチックルーム	小学生がアスレチックやボルダリングで遊ぶ	XL
4.7	展示紹介	ミニギャラリー	壁や小ブースを使って小型のものを展示	S
		こまつギャラリー	小松地区の歴史や文化、イベント等の紹介	M
		まちのギャラリー	川西全体の観光情報やイベント等の紹介 学生やサークル活動の成果品を展示	L
		アートギャラリー	ものづくり体験を開催して出来た作品を展示 有名作家の企画展や映像作品の上映	XL
3.6	仕事・勉強・読書	個人で集中ブース	1人用のブースで仕事や勉強をする	XS
		読書コーナー	リラックスして本を読む	S
		テーブルスペース	大きなテーブルで勉強したり仕事をする	M
		コワーキングスペース	自由に席を選んで友達や仲間と勉強や仕事をする オープンな場所で会議や打合せをする	L
		カフェラウンジ	カフェ併設でドリンクを飲みながら勉強や仕事をする 親子や友達で集まってお茶会をする	XL
1.3	クッキング	給湯コーナー	自由にお茶を入れたりお弁当を温めたりする	S
		だれでもキッチン	サークルで料理教室やグループで食事会をする	M
		キッチンスタジオ	料理イベントや子ども食堂を開催する	L
		チャレンジレストラン	個人料理店の開業支援を期間限定で行う 大規模なグルメイベントを開催する	XL
4.6	物販	だれでもマーケット	ハンドメイドの作品など小さなものを販売	S
		かわにしショップ	おみやげや名産品の販売 農産物や畜産物の直売	M
		チャレンジショップ	個人販売店の開業支援を期間限定で行う 定期的に市場を開いたりイベントを開催	L
1.2.3	イベント	サテライトスペース	他の場所で開催中のイベントをサポート	M
		ワークショップスペース	参加型の様々なイベントを開催	L
		イベントホール	フェスやお祭りの会場として利用 大人数での地域の集まりなどに利用	XL
1.3.5	レンタル (個室利用)	趣味ルーム	バンドの練習や少人数での趣味利用	S
		サークルルーム	中規模程度のサークル活動（和室含む）	M
		アクティブルーム	ダンスや舞踏、太鼓などのサークル活動	L
4.6.7	地域づくり	情報発信コーナー	デジタルサイネージなどで地域の情報発信	XS
		相談スペース	移住・定住支援、空き家活用、起業支援などの相談	S
		まちのオフィス	地域づくりのための活動拠点	M

空間のメニュー（外部）

7つの分類	大分類	小分類	内容
	必要機能	駐車場	50台程度、イベントスペースにも活用
		駐輪場	10台程度
		遊歩道	歩行者のための通路
1.2.3.4.5.6.7	半屋外	テラス	建物の内部と連続的に使える軒下スペース
		東屋	独立した屋根付きの休憩スペース
		アーケード	屋根付きの通路
1.2.3.4.6	植栽	シェア花壇	名物のダリヤや季節の花を植える
		シェア畑	置農生や地域の人で野菜を育てる
		樹木	美観だけでなく日陰をつくったり風雪を防ぐ
1.2.3.4.5	広場	芝生	芝生の上で遊んだりピクニックする
		デッキ	だんらんやたまり場
		雪遊び	冬に雪をきれいにためて遊ぶ
		プレイ	スケートボードやボール、遊具で遊ぶ
		アウトドア	BBQや芋煮、デイキャンプなどを楽しむ
		イベント	出店やキッチンカー、屋外ステージなど

凡例

■7つの分類

- 1、世代を超えた交流の場
- 2、自由に使える屋外スペース
- 3、趣味を満喫できるスペース
- 4、町の情報発信、観光促進
- 5、こどもや学生の居場所
- 6、ビジネス支援、稼ぐまちづくり
- 7、街なかの回遊拠点

■にぎわいの種

- 食
- 自然
- 歴史文化
- イベント
- レジャー
- 生活

備考

- ・「にぎわいの種」を実現するための空間をリスト化
- ・内部空間（左表）はサイズごとに細かく分類
⇒大は小を兼ねるが、建物面積には限りがある
- ・外部空間（右表）は内部よりも面積の自由度は高い
⇒とくに内部と外部、敷地内と敷地外の関係性が重要

次回ワークショップ



- ・上記の「空間のメニュー」を用いて、施設の全体像をみんなで考えましょう！
- ・敷地周辺のフィールドワーク（まち歩き）をして、中心市街地の可能性を議論しましょう！